

産業廃棄物処理計画書

令和7年5月19日

香川県知事 殿

提出者

住 所 香川県小豆郡土庄町甲6188番地

氏 名 かどや製油株式会社 生産本部 小豆島工場

工場長 石田 裕樹

電話番号 0879-62-1133



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

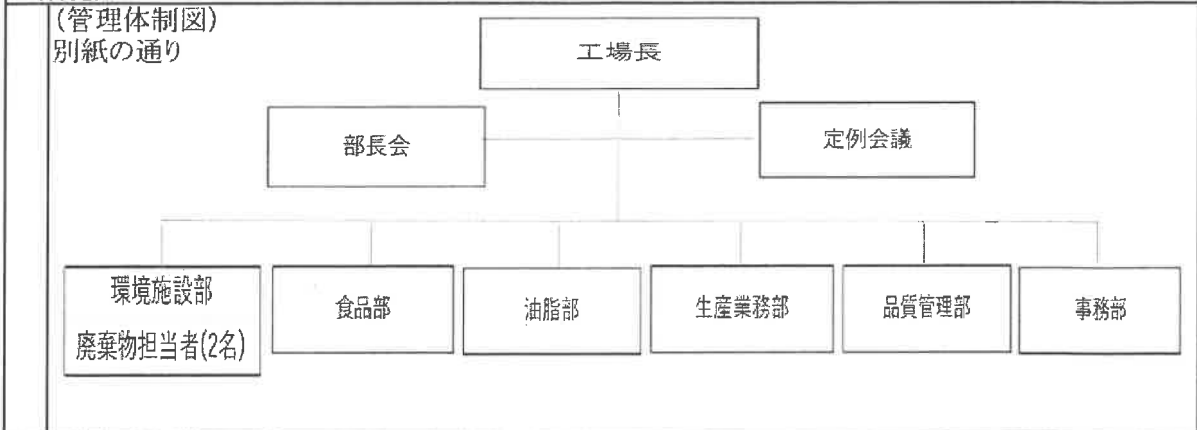
事業場の名称	小豆島工場
事業場の所在地	香川県小豆郡土庄町甲6188番地
計画期間	令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	製造業																					
② 事業の規模	資本金 21億6000万円																					
③ 従業員数	189人(小豆島工場の正社員数)																					
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>処理方法</th> <th>再資源化方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・動・植物性残渣</td> <td>:再生処理業者に委託</td> <td>→ 堆肥化・一部焼却処分</td> </tr> <tr> <td>・燃え殻</td> <td>:最終処分業者に委託</td> <td>→ 埋立処分</td> </tr> <tr> <td>・廃油</td> <td>:再生処理業者に委託</td> <td>→ 燃料化</td> </tr> <tr> <td>・廃プラスチック</td> <td>:再生処理業者に委託</td> <td>→ 原料として再生資源化</td> </tr> <tr> <td>・金属くず</td> <td>:再生処理業者に委託</td> <td>→ 再生金属</td> </tr> <tr> <td>・混合廃棄物</td> <td>:再生処理業者に委託</td> <td>→ 原料として再生資源化</td> </tr> </tbody> </table>	項目	処理方法	再資源化方法	・動・植物性残渣	:再生処理業者に委託	→ 堆肥化・一部焼却処分	・燃え殻	:最終処分業者に委託	→ 埋立処分	・廃油	:再生処理業者に委託	→ 燃料化	・廃プラスチック	:再生処理業者に委託	→ 原料として再生資源化	・金属くず	:再生処理業者に委託	→ 再生金属	・混合廃棄物	:再生処理業者に委託	→ 原料として再生資源化
項目	処理方法	再資源化方法																				
・動・植物性残渣	:再生処理業者に委託	→ 堆肥化・一部焼却処分																				
・燃え殻	:最終処分業者に委託	→ 埋立処分																				
・廃油	:再生処理業者に委託	→ 燃料化																				
・廃プラスチック	:再生処理業者に委託	→ 原料として再生資源化																				
・金属くず	:再生処理業者に委託	→ 再生金属																				
・混合廃棄物	:再生処理業者に委託	→ 原料として再生資源化																				



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

		【前年度(令和6年度)実績】						
産業廃棄物の種類	動植物性残さ	廃プラスチック類	汚泥	廃油	混合廃棄物	金属くず	木くず	
	排出量	1,868.00	152.10	1,257.50	1,071.60	50.16	47.50	7.14
①現状	(これまでに実施した取組) ・植物性残渣、廃プラスチック、金属くず、混合廃棄物については再利用とした。 ・汚泥および廃油については原材料および燃料化とした。							
		【目標】						
産業廃棄物の種類	動植物性残さ	廃プラスチック類	汚泥	廃油	混合廃棄物	金属くず	木くず	
	排出量	1,868.00	152.10	1,257.50	1,071.60	50.16	47.50	7.14
②計画	(今後実施する予定の取組) 原料事情・生産量・品質向上などから、廃棄物を低減させるのは困難なため、現状維持若しくは、金属くず約1%削減を目標とする。							

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 植物性残渣、廃プラスチック、汚泥、廃油、混合廃棄物、金属くずはそれぞれに分別している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状での分別を継続する。



自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

		【前年度(令和6年度)実績】						
産業廃棄物の種類		動植物性残さ	廃プラスチック類	汚泥	廃油	混合廃棄物	金属くず	木くず
①現状	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0
	(これまでに実施した取組)							
		【目標】						
産業廃棄物の種類		動植物性残さ	廃プラスチック類	汚泥	廃油	混合廃棄物	金属くず	木くず
②計画	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0
	(今後実施する予定の取組)							

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

		【前年度(令和5年度)実績】						
産業廃棄物の種類		動植物性残さ	廃プラスチック類	汚泥	廃油	混合廃棄物	金属くず	木くず
①現状	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0	80.70	1,042.50	0	0	0	0
	(これまでに実施した取組)							
		【目標】						
産業廃棄物の種類		動植物性残さ	廃プラスチック類	汚泥	廃油	混合廃棄物	金属くず	木くず
②計画	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0	80.70	1,042.50	0	0	0	0
(今後実施する予定の取組)								



## (第4面)

かどや製油株式会社 生産本部 小豆島工場

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項								
①現状	【前年度(令和6年度)実績】 単位:t							
	産業廃棄物の種類	動植物性残さ	廃プラスチック類	汚泥	油	混合廃棄物	金属くず	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0
(これまでに実施した取組) 実施していない。								
②計画	【目標】 単位:t							
	産業廃棄物の種類	動植物性残さ	廃プラスチック類	汚泥	油	混合廃棄物	金属くず	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0	0	0
(今後実施する予定の取組) 予定なし								
産業廃棄物の処理の委託に関する事項								
①現状	【前年度(令和6年度)実績】 単位:t							
	産業廃棄物の種類	動植物性残さ	廃プラスチック類	汚泥	油	混合廃棄物	金属くず	木くず
	全処理委託量	1,868.00	63.90	202.68	1,071.60	50.16	47.50	7.14
	優良認定処理業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0
	再生利用業者への処理委託	1,868.00	63.90	202.68	1,071.60	50.16	47.50	7.14
	認定熱回収業者への処理委託	0	0	0	0	0	0	0
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0
(これまでに実施した取組) 現行、処理委託をしている産廃業者は契約を結ぶ前に調査を行い、適切な業者であることを確認している。								

【目標】		単位:t					
産業廃棄物の種類	動植物性残さ	廃プラスチック類	汚泥	廃油	混合廃棄物	金属くず	木くず
全処理委託量	1,868.00	63.90	202.68	1,071.60	50.16	47.03	7.14
優良認定処理業者への処理	0	0	0	0	0	0	0
再生利用業者への処理委託	1,868.00	63.90	202.68	1,071.60	50.16	47.03	7.14
認定熱回収業者への処理委託	0	0	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0	0	0
②計画							
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>新規の産廃業者と処理委託契約を結ぶ場合には、引き続き、事前に調査を行い適切な業者であることを確認する。</p> <p>保守管理を徹底し、金属くず処理委託量約1%削減を目標とする。</p>							
※事務処理欄							